

平成30年度市民提案協働事業進捗状況(平成30年10月末現在)

No.	事業名	事業の概要	報告日	進捗状況 (これまでの取組)	これからの取組予定
1	<p>『青梅の森の赤ちゃんカフェ』 事業</p> <p>【提案団体】 特定非営利活動法人 かぶかぶ山 山のようちえん</p> <p>【協働を希望する課】 子ども家庭支援課・公園緑地課</p>	<p>■事業内容：自然の中での0歳児親子のふれあい交流事業（雨天時永山ふれあいセンターにて実施） 季節ごとの自然を感じる手遊び、絵本の読み聞かせ、子どもたちが自然物に自由に触れてゆったりと楽しむ時間を持ちます。それを保育者とともに見守りながら、親自身も自然に触れて楽しめます。その後、保育者の見守りのもと、親がお茶やお菓子を楽しみながら親同士、保育者との対話の時間を設け、ともに育児の悩みを話し合いながらリラクセスできる時間を作ります。</p> <p>プログラム 第1回（6月）：青梅の森ムササビ広場での自己紹介と自然の中での子どもの見守りのお話会 第2回（7月）：霞丘陵自然公園でのあじさいやカタツムリとのふれあいと雨天時の子育てのお話会 第3回（8月）：釜の淵公園での川での水とのふれあいと夏の子育てのお話会 第4回（9月）：青梅の森ムササビ広場での秋さがしと自然の中での子どもの見守りのお話会 第5回（10月）：青梅の森ムササビ広場での土のふれあいと自然の中での子どもの見守りのお話会 第6回（11月）：御岳渓谷での紅葉とのふれあいと自然の中での子どもの見守りのお話会 第7回（12月）：青梅の森ムササビ広場での霜柱や落ち葉とのふれあいと自然の中での子どもの見守りのお話会 第8回（1月）：青梅の森ムササビ広場での氷とのふれあいと自然の中での子どもの見守りのお話会 第9回（2月）：梅の公園での梅や氷とのふれあいと自然の中での子どもの見守りのお話会 第10回（3月）：青梅の森ムササビ広場での土筆やたんぽぽなどのふれあいと成長を喜ぶ会 募集方法：子育て支援センターへのチラシ配布、広報おうめへの掲載、市で実施する母子手帳 交付時、母親教室開催時、乳児検診時、離乳食教室開催時におけるチラシ配布 事業期間：2018年6月～2019年3月までの毎月第4金曜日 10：00～11：30 人員配置：定員20組親子に対し、保育士2名・保育補助2名 合計4名</p>	10月20日	<p>事業計画通り、計4回の赤ちゃんカフェを実施した。 6/29 青梅の森 参加申し込み17組、参加15組 7/20 霞丘陵自然公園 参加申し込み10組、参加8組 8/31 釜の淵公園 参加申し込み10組、参加7組 9/21 天寧寺（青梅の森予定が雨天の為） 参加申し込み10組、参加4組 梅雨明け後の夏場は猛暑の為か、参加申し込み自体が少なかった。 参加後のアンケートでは、「初めて原っぱで遊んだ」「友達ができた」「青梅に住んでいるがはじめてきた自然の場所だった」など好評だった。リピート参加者も多い。予定連絡用SNSグループには25名が登録している。</p>	<p>10月～3月で計6回開催予定。 冬場は申し込みが少なく、冷え込みが強いので、無理がなく、参加者同士の仲が良くなり子育てが楽しくなるようなプログラムにしていく。</p>
2	<p>うごいて つくって なりきって 「体験ワンダーランドIN青梅」</p> <p>【提案団体】 特定非営利活動法人 子どもと文化のNPO 子ども劇場西多摩</p> <p>【協働を希望する課】 社会教育課・企画政策課</p>	<p>■事業内容 ① <事業名称> うごいて つくって なりきって 体験ワンダーランドIN青梅 <実施予定期間> 平成30年10月20日（土） 10時から15時30分 <開催場所> 下長洲第二第四自治会館予定 <入場料> 1人1日300円 <入場予定者> のべ220名 <プログラム・講師> オープニングを行い、本事業の趣旨・講師の紹介を行う。 午前午後の2回、同じ3種類の体験を同時に行う。 参加者は午前・午後3種類の中からそれぞれ好きな体験を1つ選択（計2つの体験に参加） 各体験実施時間は90分 午後の体験終了後、エンディングを行い、一日の体験を参加者・講師と共有することで、参加していない体験の内容も知ることができるようにする。 予定講師（アーティスト） 楠原竜也 からただで表現あそび（ダンス） 定員30名×2回 石田武 忍者アクション（殺陣・立ち回り等） 定員50名×2回 アートインライフ トイレットペーパーの森（造形・表現あそび） 定員30名×2回 ② 事業実施に向けたボランティア・担当者（市の担当課・当法人含む）の実施のための学習会 <日時> 平成30年9月8日（土）13：00～16：00 <開催場所> 下長洲第二第四自治会館予定 <講師>（特）子ども文化地域コーディネーター協会 <参加費> 無料 <定員> 30名程度</p>	10月29日	事業完了報告	

<p>3</p> <p>森林資源（山の恵み）を様々な活用して、青梅の森林・林業を元気に</p> <p>【提案団体】 3世代先につながる里山生活協議会</p> <p>【協働を希望する課】 農林水産課</p>	<p>■事業内容 内 容： 屋外林業体験イベント 屋内木工作業（雨天時）を実施し、毎回参加者が持帰られるような、コースター、キーホルダーなどの木工作を予定。 対 象 者： 都市住民・地元住民の方で、森林・林業に興味のある方 期 間： 6～3月の間で3回を予定 人員配置： 本協議会スタッフ及び、森林・林業・木材加工業、森林環境教育等関係者</p>	<p>10月31日</p>	<p>7/22にイベントに向けての森林の調査、安全確認等の事前準備を行った。 9/14にイベント開催地、隣接森林所有者に挨拶周りを行った。 9/17に成木小学校付近の、あまがさすの森で、森や木の見方や、手入れの方法（除間伐）を学ぶイベントを総勢12名で行った。 講師から森に住む動植物の話や、森林保全に関する話を伺った。 また、放置林の手入れを参加者とともに行った。 10/21に、次回イベントに向けての安全確認等の事前準備を行った。</p>	<p>11/23にあまがさすの森にて、2回目のイベント（間伐・丸太搬出体験）を1回目に参加していただいた方中心に行う予定。（担当課より連絡希望） また、当日は市内幼稚園の園児、保護者も参加予定。 小さなお子さんでも体験できる内容を検討中。</p>
<p>4</p> <p>オリンピック銀メダリスト・平野早矢香氏卓球講演会「東京2020大会に向けジュニア世代の意識向上を目指す」</p> <p>【提案団体】 青梅市卓球連盟</p> <p>【協働を希望する課】 スポーツ推進課・オリンピック担当主幹・社会教育課</p>	<p>■事業内容 オリンピック銀メダリスト平野早矢香さん・卓球講習会 平野選手の活躍の様子を写真やパネルで展示 会場：青梅市総合体育館第1ホール（仮） ■事業期間 2018年8月5日（日）10：00～17：00の間の2時間 ■人員配置 企画運営：青梅市卓球連盟</p>	<p>10月23日</p>	<p>平野早矢香氏卓球講習会の実施 日時：8月5日（日）正午～午後2時ごろ 会場：青梅市立霞台中学校体育館 対象：市内在住・在学者とし入場無料定員先着300人として広報掲載。メール申込みを7月15日より開始。 当日：市内小中学校・市民の皆さん約250名の参加。 協カメーカー 日本卓球（株）を通じ、講師料30万円を支払い済み</p>	<p>講習会の様子など、写真展示を行う</p>
<p>5</p> <p>日本サッカー協会コーチングスタッフによるトレーニング講習会 ～子どものやる気を引き出すスポーツ指導術～</p> <p>【提案団体】 （一社）青梅市サッカー協会</p> <p>【協働を希望する課】 社会教育課・スポーツ推進課</p>	<p>■事業内容 日本サッカー協会コーチングスタッフトレーニング講習会 会場：青梅市総合体育館第1スポーツホール&会議室※第1スポーツホール：実技指導、会議室：議議 ■事業期間 2018年7月29日（日）、8月19日（日）、9月16日（日）16：00～21：00のいずれか1日 ■人員配置 企画運営（一社）青梅市サッカー協会</p>	<p>8月13日事業完了報告</p>		